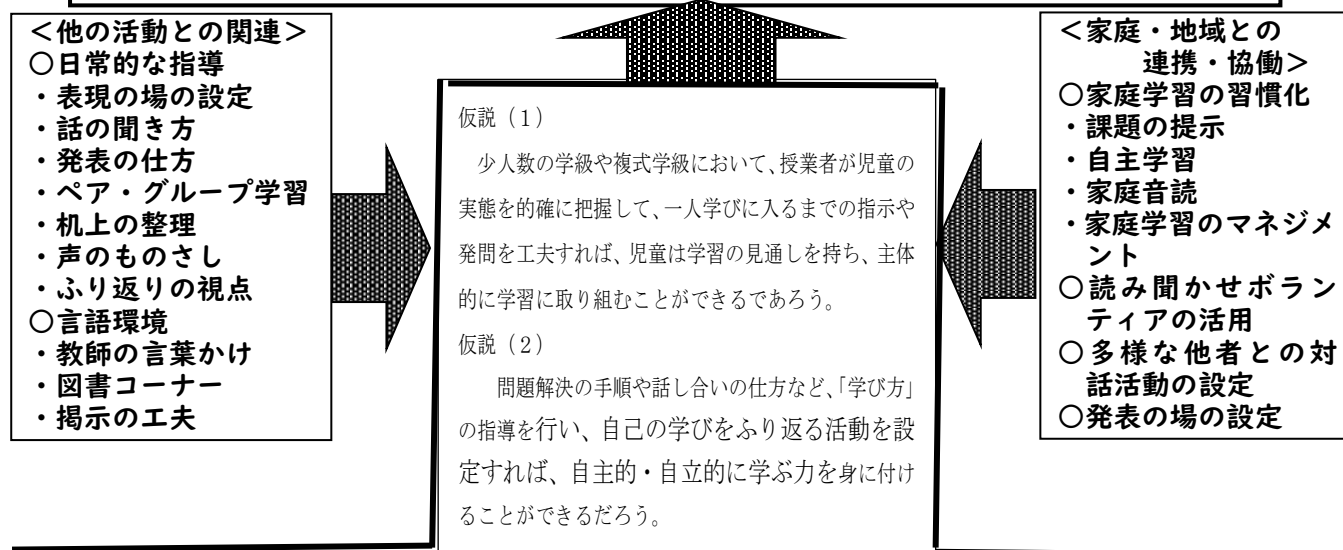
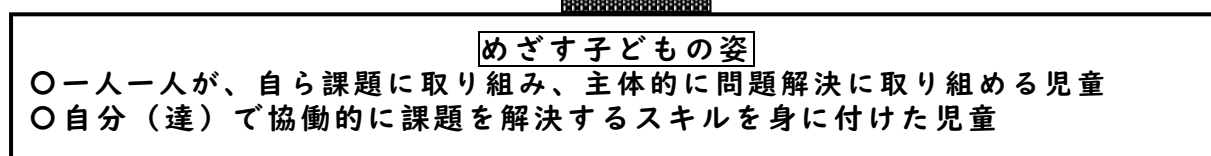
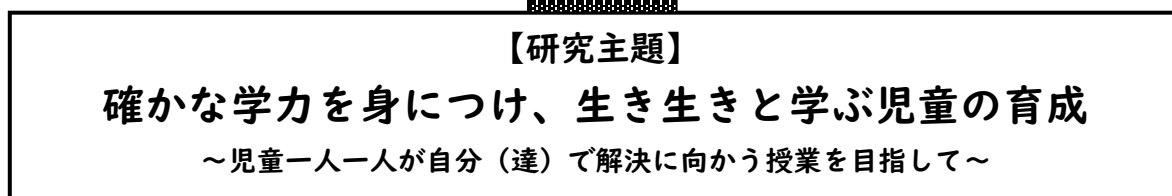
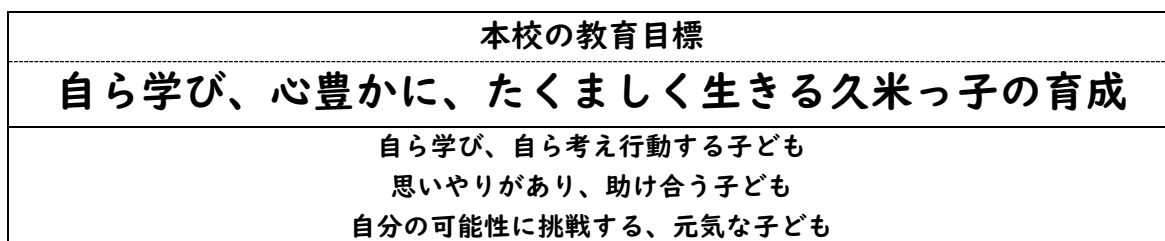


【 研究の構想図 】



視点１ 児童一人一人が「分かった」「できるようになった」と思える授業づくりの工夫

- （１）単元デザインの視覚化・意識化
- （２）スムーズに一人学びに入るための発問指示
- （３）自分（達）で学習を進めていく「学習リーダー」の育成
- （４）単元終了時の振り返り

視点２ 児童一人一人の学びをスキルアップさせる工夫

- （１）対話力を高める「５ラインズ」の系統的な指導
- （２）ノートやICT機器の効果的な活用
- （３）「読み・書き・計算」ドリル学習への意欲付け

